



株式会社さんれいフーズ

さんれいフーズ並河 元社長就任 新体制始動(2020年9月)



さんれい製造日本海テレビ出演(2021年1月)

ホームページリニューアル(2020年4月)

ジャパン・インターナショナル・シーフードショー(2020年9月~10月)

生活応援フェア(2020年4月~)

新型コロナウイルス感染症予防対策

2020年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、多くの制限を強いられる状況となりました。感染症予防対策として、事務所内や商談スペース等にパーティションや飛散防止カーテンを設置し、検温や手洗い・手指消毒を徹底。社内の濃厚接触感染防止のため、会社および社員の臨時休業を実施しました。

各種イベントの中止・延期や外食自粛などの影響を受け、得意先である飲食店や宿泊事業者の多くが苦しい状況下にありました。そんな地元のお店を応援したいという思いから、テイクアウト情報の掲示板を設置。得意先からテイクアウト弁当を購入し、厳しい状況にある得意先の支援を行いました。今後も感染症予防の徹底に取り組んでまいります。



パーティション設置(2020年4月~)



出社・来客時の検温徹底(2020年3月~)



テイクアウトチラシ掲示板設置(2020年5月)



コロナ休業実施(2020年4月~)

袋入りコロッケシリーズ好調

さんれい製造の衛生的な袋入りコロッケシリーズの売上が好調。コロナ禍の巣ごもり需要とも合致し、袋入りコロッケシリーズ全体で前年比136.2%となりました。



かに屋がつくったかのにのクリームコロッケ



桜えびのクリーミーコロッケ



北海道産ホタテクリーミーコロッケ

組織統合

2021年4月、さんれいフーズ・さんれい製造は組織を統合。営業、物流、仕入・開発、海外の各部門をさんれいフーズに統合し、製造部門をさんれい製造に集約しました。食品卸売事業と食品メーカー事業の枠を超え、一体となって総合力で事業を進めていきます。



大きく変わる組織について説明会を実施

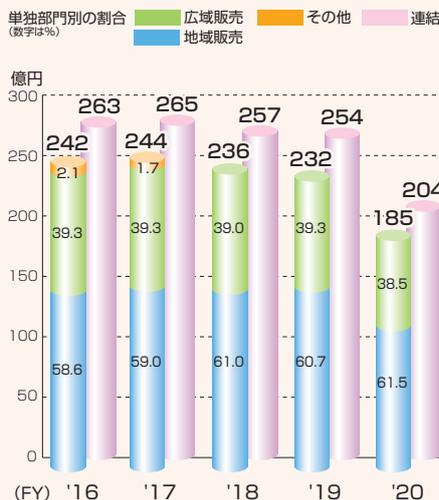
2020年度決算概況

2020年度の連結売上高は204億円(前期比80.3%)、連結経常利益1.5億円(同52.8%)と減収減益となりました。

さんれいフーズ単独の事業別では、地元食材卸である地域販売で、新型コロナウイルス感染拡大による外出自粛や旅行等レジャー関連の落ち込みの影響を受け、地域販売売上高は113億8千万円(同80.7%)となりました。

自社製品を全国に販売する広域販売においては、クリームコロッケ等の市販用冷凍調理食品が堅調だったものの、カニむき身等の業務用水産加工品の販売が振るわず、広域販売売上高は71億2千万円(同77.8%)と前年を下回りました。

売上高の推移(連結・単独)



経常利益の推移(連結・単独)



会社概要 (2021年6月28日現在)

株式会社さんれいフーズ

本社 〒683-8506 鳥取県米子市旗ヶ崎2147
TEL (0859)33-6165 FAX (0859)34-9051

設立 1972年4月

資本金 1億円

従業員数 311名

役員 代表取締役社長 並河 元
代表取締役副社長 田村 勝
常務取締役(管理部長) 畠山 広幸
常務取締役(地域営業部長) 門脇 寛行
取締役(物流部長) 永田 研一
取締役(非常勤) 小笹 宏典
執行役員(広域営業部長) 角田 哲也
執行役員(管理部長兼総務人事グループ長) 吉野 成俊
執行役員(地域営業部副部長西部担当) 伊藤 哲也
執行役員(管理部長兼経営企画グループ長) 原田 健志
執行役員(商品部副部長商品開発グループ長) 古杉 亘
執行役員(商品部長) 佐々木 優和

監査役 安部 順吉
監査役 細木 晃

株式会社さんれい製造

本社 〒692-0011 鳥取県安来市安来町1054
TEL (0854)22-3138 FAX (0854)23-2686

設立 1987年10月

資本金 9,000万円

従業員数 151名

役員 代表取締役社長(製造部長) 小笹 宏典
取締役(総合品質保証部長) 坪倉 拓夫
取締役(製造部副部長) 生田 誠
取締役(非常勤) 吉野 成俊
取締役(非常勤) 並河 元
取締役(非常勤) 田村 勝
監査役 安部 順吉

島根さんれい株式会社

本社 〒697-0017 島根県浜田市原井町3050-7
TEL (0855)22-2456 FAX (0855)22-9548

設立 1999年1月

資本金 5,000万円

従業員数 95名

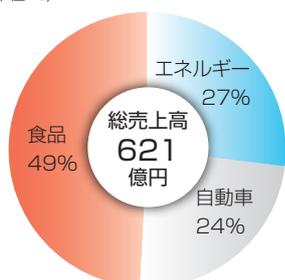
役員 代表取締役社長 長門 竹行
常務取締役(管理部長) 植松 広喜
取締役(萩営業所長) 大谷 豊
取締役(浜田営業所長) 畑岡 真次
取締役(非常勤) 並河 元
監査役 安部 順吉

山陰酸素グループ

山陰酸素グループは山陰酸素工業を中核企業とする同一資本の3業種12社2組合で構成する企業グループです。エネルギー関連、自動車関連、食品関連と多岐にわたる事業を山陰地方全域で展開しています。

2020年度グループ売上高構成比

※総売上高は各社の売上高を単純合算したものです(単位:%)



さんそ学習館 ケイオス

2020年度はコロナ禍の影響を受け、来館者数は前年度の約3分の1まで減少し、運営も大きな制約を受けましたが、オンラインでの新たな企画を行う契機となりました。今後も学校行事としての校外学習利用を働きかけるなど、今まで以上に、地域の方々に活用されるよう、運営を続けてまいります。



オンラインでの宇宙教室

グループノベルティを作成

2020年11月に2種類のグループノベルティの作成を行いました。1つめは倉吉に本社を置くハンドバッグメーカー「バルコス」と提携して、エコバッグを共同制作。2つめは上質なデザインを目指し、麒麟獅子をテーマとしたプレミアムカレンダー。グループ各社の認知度向上を目的にイベント等に活用しております。



エコバッグ



麒麟獅子のカレンダー